



業務用

デルタダイレクト 現場監督

この度は、現場監督 をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用前に取扱い説明書をお読み頂き、正しくお取り付けの上ご使用ください。なお、誤った取り付けや不適当なご使用がもとで発生した破損・事故等につきましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

- 弊社の「取扱い説明書」には、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご利用いただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本書はいつでも取り出してお読み頂けるように、車内に大切に保管してください。
- 本製品をあなたから第三者へ譲渡する場合は、必ず本書もいっしょにお渡しください。
- 販売店様がお取り付けされた場合は必ず本書をお客様にお渡しください。

本文中のマーク説明(表示と記号)

危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことに至る切迫した危険状況を示します。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険状況を示します。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷または中程度の損害を追う可能性が想定される危険状況、及び物質損害の発生のみが想定される状況を示します。

お願い この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、故障する内容及び利用できない機能や事項などの説明を示します。

■必ずお読みください■

本製品は、客観的に作業風景の映像を記録することを目的として開発された車載用長時間映像記録装置です。前方後方風景を記録しますが必ずしも全ての事件・事故の記録を保証する製品ではありません。万が一、映像が記録されなかった場合や記録したデータが破損した場合などにつきまして、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

※以下の状況などで映像が記録されないことがあります。

- 1.本製品が作動していなかった場合。
- 2.本製品にマイクロSDカードを挿し込んでいなかった場合。
- 3.外部からの強い衝撃を受けたことにより本製品が破損した場合。
- 4.記録中にマイクロSDカードが取り出された場合。
- 5.本取扱説明書の記載通り正しく設置されていなかった場合。
- 6.車両のバッテリー容量が著しく低下した場合。
- 7.車両の電気系統に異常がある場合。
- 8.マイクロSDカードは初期化(フォーマット)を実施せず、定期的に交換されていなかった場合。

マイクロSDカード、本体内蔵バッテリーは消耗品のため保証対象外になります。

■安全のため、以下の事項を必ず守ってください■

ご使用される前に下記の事項をよくお読みいただき、正しくお使いください。ここに示す注意事項は、本製品を安全にお使いいただくお客様や他の方々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

本文中「本製品」とは、現場監督 業務用ドライブレコーダー 本体及び接続する付属部品をさします。

製品について

- お客様ご本人又は第三者が、本製品及び付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた損害について弊社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品及び付属品に改造などを加え、指定車両以外の車両に取り付けて発生する不具合、改造車両の損傷につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の取り付け、及び取り外し作業中に破損した本体及び車体に関し、弊社は一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 製品が正常に作動するためには、車両の電気系統が正常であり、改造されていない事が条件となっております。

危険

- 車庫あるいは屋内等換気の悪い場所で、エンジンをかけて本製品を使わないでください。車両の排ガスによって、一酸化炭素中毒もしくは窒息死亡の恐れがあります。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。お子様が誤って本製品を破損すると危険です。また、電源コードが首に巻きつくこと窒息する恐れがあります。
- DC12VあるいはDC24V以外の電源を使用する場合は、DCコンバーターをご使用ください。
- 本製品は防水処理が施されていますが、故意に内部に水を入れたり、濡らしたりしないでください。
- 本製品に火を近づけたり、水の中に投げ込んだりしないでください。火災・感電等の原因となります。
- 本製品は本取扱説明書のとおりに所定の位置に正しく取り付けてください。誤った取り付けをされると製品が正しく作動しないだけでなく、運転への支障や運転中に製品が落下する可能性があり、損傷や怪我の原因となります。
- 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障や火災の原因となります。
- 本製品は走行中の記録だけに使う装置です。車載用の記録以外の目的には使わないでください。

警告

- 本製品を分解あるいは改造しないでください。感電する原因となります。点検・修理の必要がある場合は、お買い上げの販売店あるいは弊社にご依頼ください。
- 本製品より煙が出る、あるいは焦げ臭い匂いがあつた場合、本製品を使用しないでください。火災や感電の原因となります。すぐに本製品を取り外しお買い上げの販売店、あるいは弊社へご連絡ください。
- メンテナンスあるいはお手入れの時は、アルコール、ベンジン、シンナー等の引火性溶剤の使用はご遠慮ください。火災の原因となります。
- 電源ケーブルを傷つけたり破損させないでください。また本製品の取り付けを行う際は、電源ケーブルに負担がかからないように配線してください。漏電により火災・感電の原因となります。
- 濡れた手や体で電源ケーブル及び本製品に触らないでください。感電する危険があります。
- 運転中は走行中に本製品の調整を行わないでください。前方不注意となり事故の原因となります。調整する必要がある場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

注意

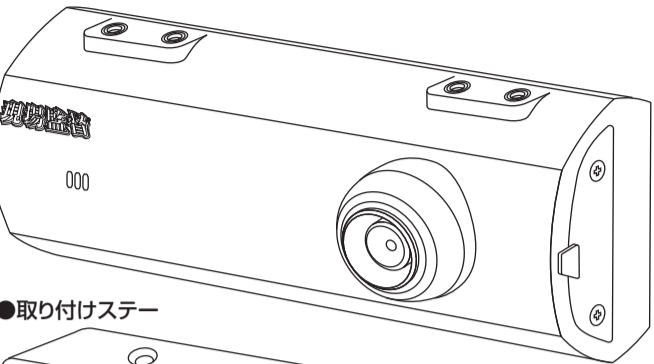
- 本製品に異物を入れないで下さい。部品のショートなどにより火災の原因となることがあります。
- エンジンを止めた状態(バッテリー消耗中)で本製品を長時間使用しないで下さい。バッテリーが消耗し、エンジンがからなくなることがあります。
- 本製品の保存温度を超えた環境もしくは極端に高温・低温になる場所に放置しないで下さい。夏場の長時間日光の当たる場所や極端に低温の場所に放置すると、変形・故障の原因となることがあります。
- 本製品を取り外す時、必ず電源を切ってから取り外してください。電源が入ったまま本製品を取り外すと故障の原因となります。
- 汚れているマイクロSDカードを使わないでください。ホコリや水気もしくは他の液体がついているマイクロSDカードを使うと故障の原因となります。
- 電源ケーブルが運転者の視界または運転操作の邪魔にならないように配線してください。
- 電源ケーブルが車両の金属部でこすれたり、可動部(シートレールなど)に挟み込まれたりしないように注意してください。故障・損害の原因となる可能性があります。
- LED式信号機は目に見えない高速で点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は前後の映像や周辺の車両の状況から判断してください。LED式信号機が映らない場合については弊社は一切の責任を負いません。
- 本機で記録した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。被写体のプライバシーなどの権利を侵害した場合は弊社は一切の責任を負いません。

使用上の注意事項について 取り付け前に必ずご確認ください重要な注意事項があります。

- 電源コード・マイクロSDカードの過度な抜き差し、防水グロメットの過度な開閉をしないようにしてください。
- マイクロSDカードを取り出す際は、本製品の電源をOFFにしたことを確認した上(電源LEDが消灯すること)、カードを取り出してください。電源がONの状態からカードを取り出すと、録画データが破損し、本体が故障する恐れがあります。
- 本体ファームウェアの終了プログラムが終了するまで車両電源をONにしないでください。録画データが破損、または本体が故障する恐れがあります。
- マイクロSDカードは指示された方向に、正確に挿入してください。誤った方向に無理やり挿入すると、マイクロSDカードまたは挿入スロットの破損等、故障の原因となります。
- マイクロSDカード以外の物をマイクロSDカード挿入スロットに挿入しないでください。故障の原因となります。
- マイクロSDカード挿入に当たり、過度に強い力をかけないでください。故障の原因となります。
- 本システムには蓄電式(バックアップ)電源があり、起動する度に自動的にバックアップ電源は充電されます。初めて使用する時、または約20日以上の使用がなく再度起動する際、バックアップ電源が充電されていない状態での起動になるため、内蔵時計の日時設定を再度行ってください。寒冷地においては、バックアップ電源の持続が4日程度に短縮される場合があります。
- 本製品は32GBから256GBのマイクロSDカードでの対応となるため、指定容量以外のマイクロSDカードは使用しないでください。(クラス10推奨※256GBについてはクラス10 UHS-I U3推奨)
- マイクロSDカードは消耗品ですので保証の対象外となります。上書き可能回数は約500回ですので定期的に交換してください。
- 本製品はMP4形式で連続記録を行います。容量一杯になった場合は、古いデータから順次上書きします。
- 録画データを管理する再生ソフトは弊社ホームページよりダウンロードしてください。
- マイクロSDカードの交換を行った場合は、必ず本製品でフォーマットを行ってからご使用ください。

構成部品 取り付け前に必ず部品内容をご確認ください。

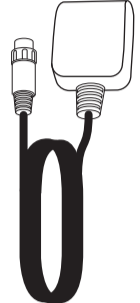
●本体ユニット



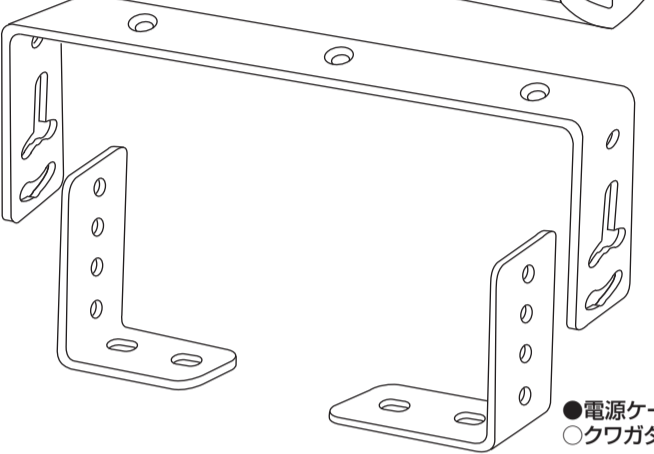
●32G マイクロSDカード



●GPSユニット

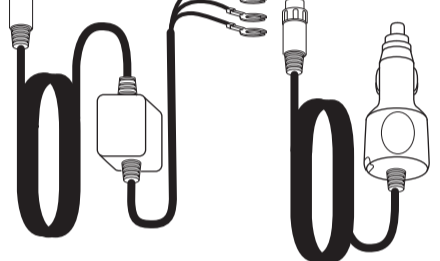


●取り付けステー



●電源ケーブル
○クワガタ端子タイプ

○シガーライター
プラグタイプ



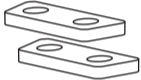
●ステー組立てボルト・スプリングワッシャー・ワッシャー・ナット



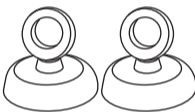
●本体固定ビス



●防振ゴム



●取り付け
マグネット

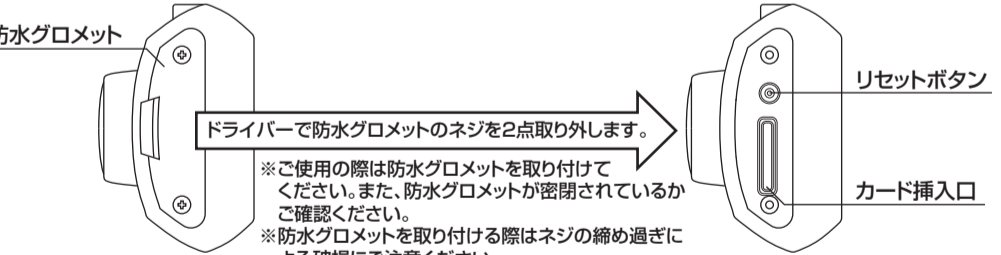
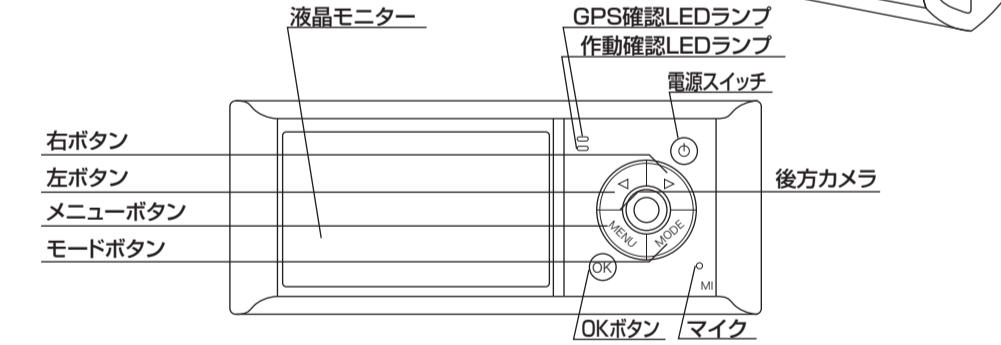
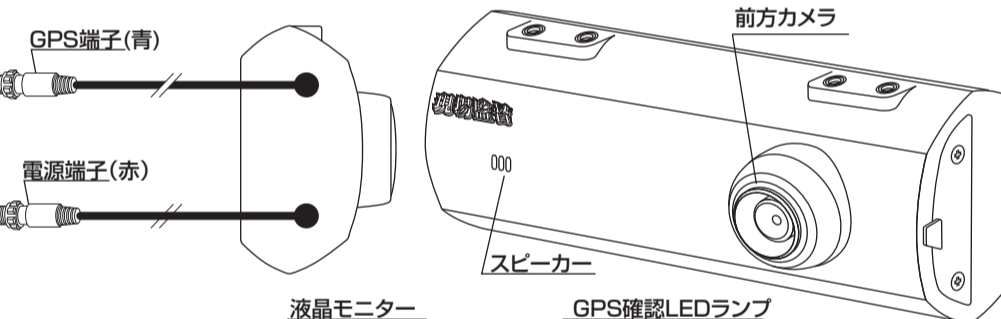


●結束バンド



●両面テープ
●説明書
●保証書

本体ユニット詳細



注意

●防水グロメットはすき間などなく確実に取り付けてください。本体へ浸水して故障の原因になります。

- GPG確認LEDランプ
- 作動確認LEDランプ
- 電源スイッチ(長押し)
- 電源スイッチ(録画時・短押し)
- 右/左ボタン
- 左ボタン(録画時/スタンバイ時)
- 右ボタン(録画時・長押し)
- メニューボタン
- モードボタン
- 前方カメラ
- 後方カメラ
- OKボタン
- マイク
- スピーカー
- 液晶モニター
- 電源端子
- GPS端子
- カード挿入口

- :GPS受信時に時に点滅。
- :作動時に点灯(パイロットランプ)。
- :本体の電源を“ON”“OFF”する時に使用。
- :録画中に静止画撮影時の使用。
- :メニューを選択したり録画ファイルを探す時に使用。
- :液晶にモニター録画映像モード切り替え[ワイプ・2分割・前方/後方のみ]
- :手動ファイルロック
- :本体の設定メニューを表示するときに使用。
- :液晶モニターで録画・静止画データを再生するときに使用。
- :本体から前方を撮影。
- 本体から後方を撮影。
- :録画、再生を停止、再開したり、設定を確定するときに使用。
- :外部音声を収録。
- :ボタンの操作音や動画再生時の音声を出力。
- :現在撮影中の映像や、録画映像、メニューを表示。
- :電源コードのコネクターの差込口。
- :GPSアンテナコードの差込口。
- :マイクロSDカードの挿入口。



DriveRecorder

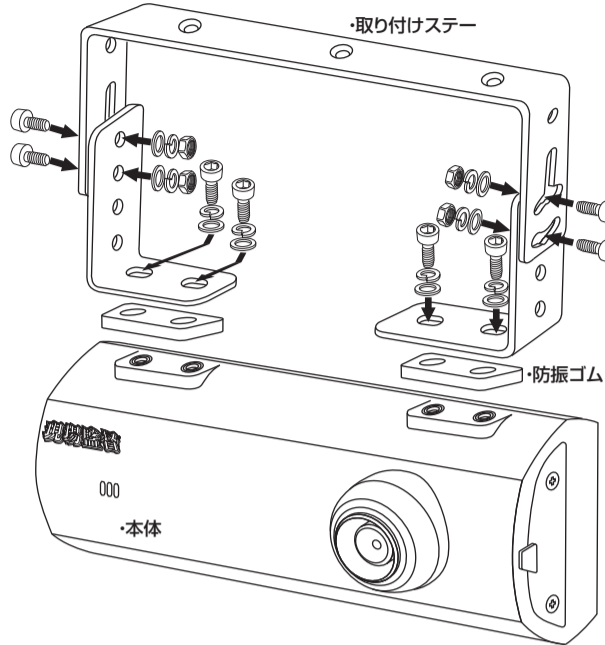
現場監督

業務用

デルタダイレクト 現場監督

取り付け方法 取り付け前に必ずご確認ください重要な注意事項があります。

■取り付けステーの組み立て

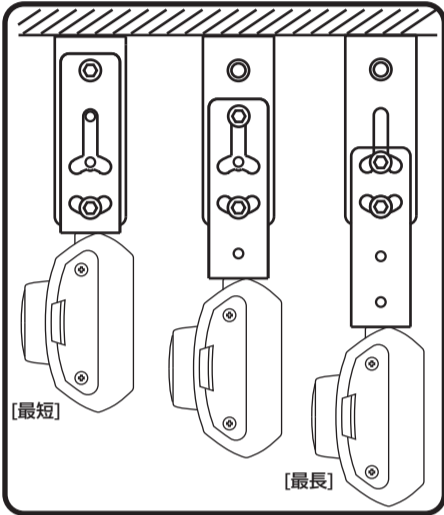


- 取り付け位置を考慮してドライブレコーダー
取り付けステーを組み立てて、本体に取り
付けます。
※下記のストローク調整・角度調整をご参照
いただき、最適なカメラアングルに調整く
ださい。

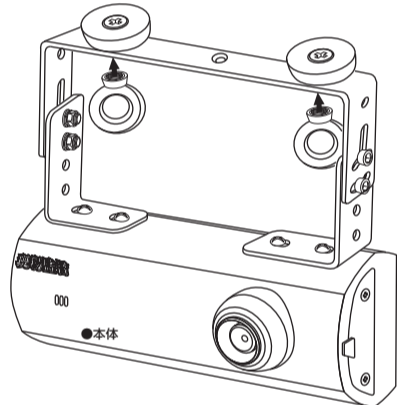
⚠ 注意

ステーのジョイントネジ、本体取り付けネジ各所は定期的にはゆるみがないかお調べください。ご使用環境(振動)によって調整できないストロークや角度があります。無理なお取り付けが原因でご使用中に脱落し、重大な事故につながるおそれがありますのでご注意ください。

●ストローク調整



■取り付けマグネット



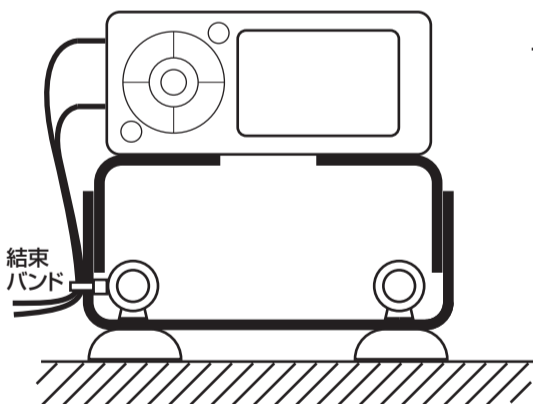
- 取り付けステーに取り付けマグネットを左右2点取り付けます。
※材質やご使用状況において取り付けできない場合がありますので、予めご確認ください。
※取り付けが不十分な場合は別途、1個追加し3点で固定してください。(別売補修品番:D-1659)
※取り付けマグネットでは不十分な場合はご使用を中止し、ボルト・ナットなどでの取り付けに変更してください。

⚠ 注意

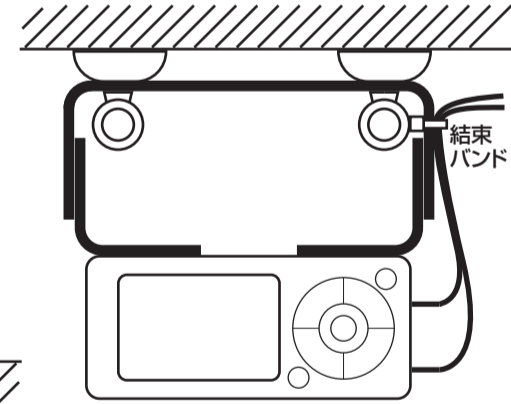
- 本製品の磁力は非常に強力ですので、指を挟んだりしないように手袋などをつけて慎重に作業してください。
- 取り付け面に凹凸がなくマグネット全面に貼り付けられている必要があります。
- 取り付け後に定期的に固定が十分であるか確認してください。

■電源ケーブルの取り回しについて

〈据え置き固定の場合〉



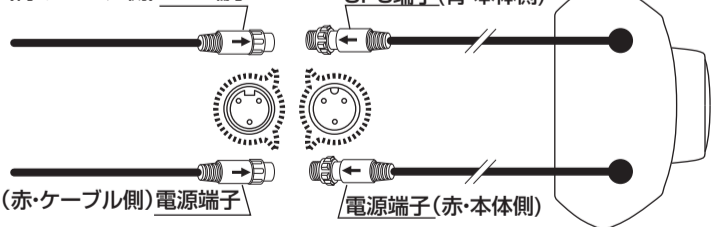
〈つり下げ固定の場合〉



電源・GPSケーブルの取り回しは適度なたるみをもたせて結束バンドで固定してください。
※ケーブルの締めすぎにご注意ください、断線する おそれがあります。
※GPSユニットはダッシュボードなどの受信する位置に貼付けてください。

■ケーブルの端子の接続について

(青・ケーブル側)GPS端子



- 電源ケーブル・GPSケーブル
端子の色をそれぞれ確認して
接続します。

⚠ 注意

- コネクタのピン数と方向を良く確認して、コネクタを奥までしっかりと接続してください。奥まで接続できない、またはピンが折れるなど接触不良の際は正常に動作しない場合があります。
- 配線は加工や切断したり、無理に力をくわえないでください。

各端子の矢印マークを合わせて差し込み、ケーブル側端子の固定リングまわし、しめこみます。
※脱着際は端子をしっかり持ってください。

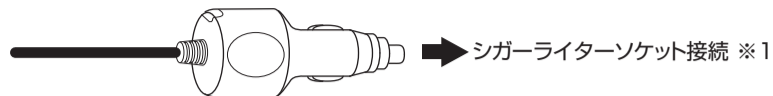
⚠ 警告

- 機種により取り付け方法が異なります。取り付けはプロの整備士・業者様に必ずご依頼ください。
- 本体取り付け位置や配線の取り回しは運転操作や視界の妨げにならないようにお取り付けください。
- 脱落しないように確実に取り付け、定期的に取り付け状況を確認してください。
- マグネット取り付けの際に無理に力を加えたり、過度な振動で脱落する恐れがあります。
- 取り付けマグネットは脱落防止のため強力な磁力になっていますので、ケガをしないように注意し、着脱の際に車体を破損や傷つけないように作業してください。

電源の接続方法 取り付け前に必ずご確認ください重要な注意事項があります。

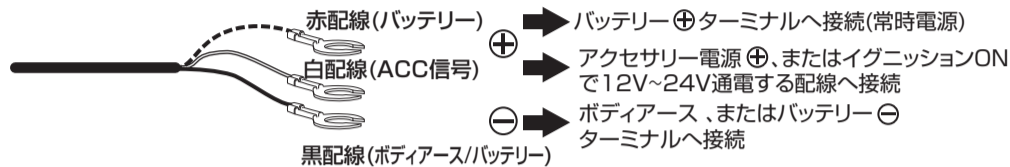
■電源ケーブルによる接続方法

○シガーライタープラグタイプ



- ※1.取り付け機種によりシガーライターの有無があります。ご確認ください。
- ※駐車監視システムは常時電源が必要になりますので、クワガタ端子タイプでの電源接続となります。
(駐車監視システムの詳細は“設定説明”“③”をご参照ください。)
- ※本システムには蓄電式バックアップ電源があり、起動する度に自動的にバックアップ電源は充電されます。初めて使用する時、または約20日以上使用がなく再度起動する際、バックアップ電源が充電されていない状態での起動になるため、初期設定を再度行ってください。寒冷地においては、バックアップ電源の持続が4日程度に短縮される場合があります。

○クワガタ端子タイプ



- ※接続する前にACC電源の接続方法を確認してください。検電テスターで確認することをおすすめします。誤った電源接続により、走行中に電源が切れたり録画ができなかったり、本製品の破損の原因になります。
- ※ACC電源オフ(本体電源オフ)時に終了プログラムが起動し、約30秒後に本体電源がオフになります。

⚠ 警告

- 本製品の電源接続は高電圧を取り扱うため、プロの整備士・業者様に必ずご依頼ください。

フォークリフトへの取り付け方法



〈本体設置〉
フォークリフトヘッドガードにマグネット、もしくは6.5φの穴をあけ、6mmボルトでつり下げ固定します。



〔バッテリー〕
〔電源接続〕
電源ケーブルはバッテリーからヘッドガードまで届くように2.5mとしています。余ったケーブルはできるだけ水滴がかからない場所に束ねて強く締めつけないように固定してください。

トリーングトラクターへの取り付け方法



〈本体設置〉
トリーングトラクターのボンネット後部にマグネット、もしくは6.5φの穴をあけ、6mmボルトで据え置き固定します。



〔バッテリー〕
〔電源接続〕
電源ケーブルはバッテリーから取り付け位置まで届くように2.5mとしています。余ったケーブルはできるだけ水滴がかからない場所に束ねて強く締めつけないように固定してください。

⚠ 警告

- 本製品の取り付けは専門的な知識が必要となるため、プロの整備士・業者様に必ずご依頼ください。

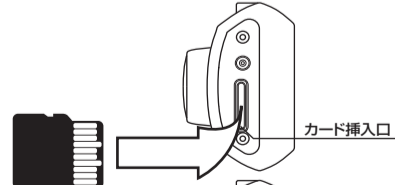
マイクロSDカードについて

本製品、付属のマイクロSDカードはテスト用になります。
本製品、品質保証の対象外となります。

■対応可能マイクロSDカード

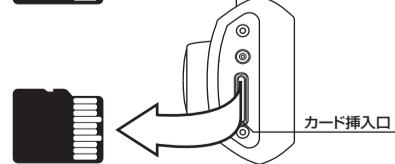
- ※指定以外のマイクロSDカードを使用しないでください。
データの破損や記録が正しくできないおそれがあります。
- 容量は32～256GBのマイクロSDカードをお使用ください。
- スピードは クラス10 UHS-I 以上のカードをご使用ください。
※256GBはクラス10 UHS-I U3推奨
- SDカードはパソコンでFAT32形式でフォーマットしてご使用ください。
※カードをフォーマットすると記録の内容が全て削除されますので、予めバックアップをしてください。
- 万が一、事故が発生した場合は事故を記録したデータが上書きされないように必ず電源をオフにして、マイクロSDカード取り出して保管してください。

■カードの差し込み



本機の電源がオフの状態でカードの向きを確認して「カチッ」と音が聞こえるまで差し込みます

■カードの取り出し



本機の電源がオフの状態で「カチッ」と音が聞こえるまでカードを押しこむと取り出せます

⚠ 警告

- カードは完全に取り出すまで指を離さないでください。
- カードは定期的にフォーマットを行ってください。※月1回推奨
- 電源がオンの状態でカード抜き差しするとデータの破損や本機の故障につながるおそれがあります。



DriveRecorder

現場監督[®]

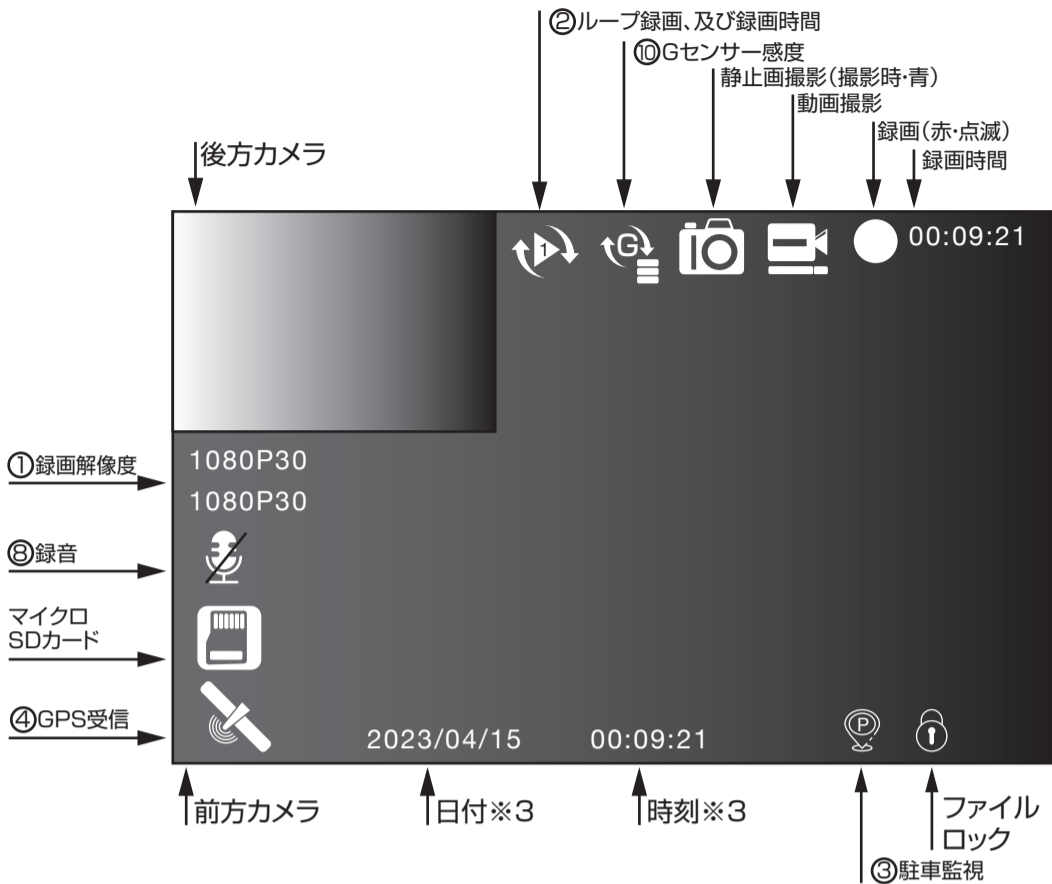
業務用

デルタダイレクト 現場監督

画面説明

■録画中の画面

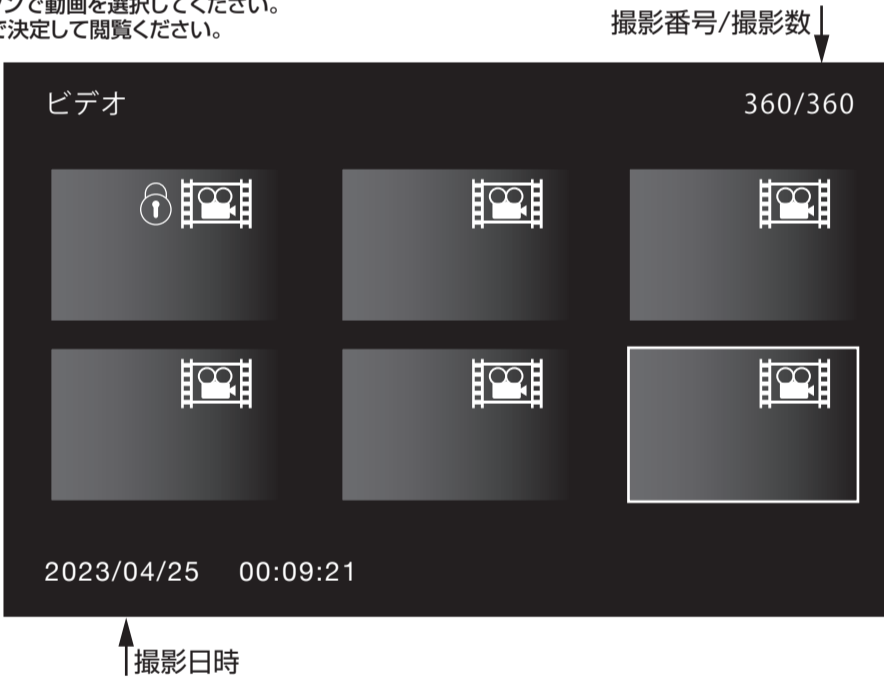
本体に電源入力で自動的に録画が開始され下の画面になります。



※マイクロSDカードが未挿入の場合はアイコンに×印と画面に“SDカードを挿入してください”表示されます。
※①から⑩は次項の設定内容が表示されます。

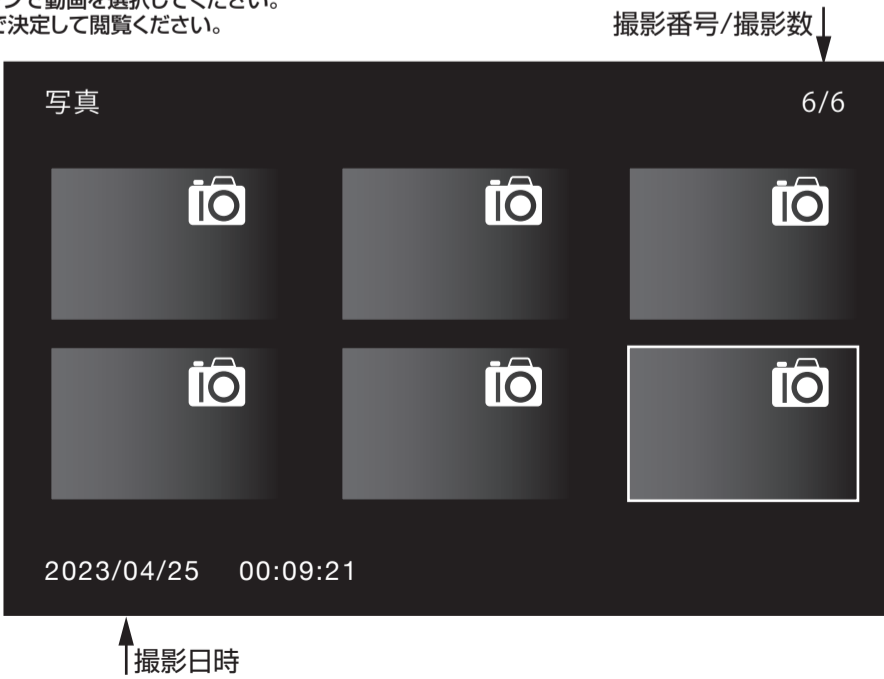
■録画閲覧(本機で)の画面

- “OK”ボタンでスタンバイモード中に“MODE”ボタンで下の画面になります。
- “◀” “▶”ボタンで動画を選択してください。
- “OK”ボタンで決定して閲覧ください。



■静止画閲覧(本機で)の画面

- 動画閲覧モード中に“MODE”ボタンで下の画面になります。
- “◀” “▶”ボタンで動画を選択してください。
- “OK”ボタンで決定して閲覧ください。



警告

●本体モニターを確認する際や録画・静止画の閲覧する際は、必ず安全な場所に車体を停車させて行ってください。思わぬ事故につながる場合があります。

設定説明

はじめに、レコーダー本体にはバックアップ電源用のバッテリーが内蔵されています。出荷時はバッテリー残量が少ないため、初期設定を行うときは必ず電源ケーブルを接続した状態で操作し初期充電を行ってください。



動画撮影の設定

- “OK”ボタンでスタンバイモード中に“MENU”ボタンで動画設定の画面になります。
- “◀” “▶”ボタンで動画を選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。

①



解像度

- 1080 P30+1080 P30 720 P60+720 P60
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。

②



ループ録画

- オフ 1分 2分 3分
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。
- ※カード容量が頻繁にいっぱいにならないようにするため、ループ時間を1分に設定することを推奨しております。

③



駐車監視

- オフ オン
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。
- ※駐車時(車両電源OFF時)に本体振動・フロントカメラが動作検知、いずれかで自動録画が開始されます。
- ※本機能には常時電源・ACC電源が必要となり、シガーライタープラグ電源ケーブルでは作動しません。
- ※駐車監視録画ファイルは“EMR”フォルダーに保存されます。
- [次項「録画データの再生」をご参照ください。]

④



衛星測位

- オフ オン
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。
- ※屋内やご使用地域によってGPS受信できない場合があります。

⑤



後方カメラ鏡像

- オフ オン
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。

⑥



オート録画

- オフ オン
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。
- ※オフ時は“OK”ボタンを手動で押さなければ録画は開始されません。

⑦



WDR

- オフ オン
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。

⑧



録音

- オフ オン
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。

⑨



再生時日付表示

- オフ オン
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。

⑩



Gセンサー

- オフ 低 中 高
- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。



システムの設定

- 動画設定のモード中に“MENU”ボタンでシステム設定の画面になります。
- “◀” “▶”ボタンで動画を選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。

○日付/時刻

○操作音

※ボタン操作音 ON/OFF

○言語

○周波数

※電源周波 [東日本]50Hz/[西日本]60Hz

○タイムゾーン

※日本国内でのご使用に場合は UTC+09:00

○液晶OFF設定

○SD確認音

○音量

○GPSテスト

○フォーマット

※大容量SDカードは本体でのフォーマットが必要になります。

○工場出荷時設定

○バージョン

任意に応じて動画設定と同様に

- “◀” “▶”ボタンで選択してください。
- “OK”ボタンで決定してください。



業務用

デルタダイレクト 現場監督

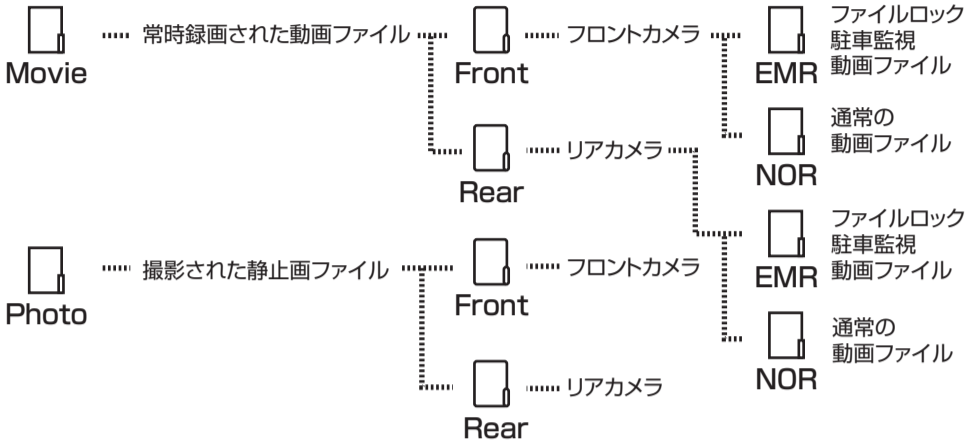
使用環境やセキュリティによって、再生ソフトや動画ファイルをパソコンにインストールできない場合があります。このような場合はパソコンメーカーか、セキュリティメーカーにお問い合わせください。

録画データの再生

ドライブレコーダー本体の液晶モニターで再生する場合、下記手順で行ってください。

1. 本体が録画中の場合、OKボタンを押して録画を停止します。
2. モードボタンを一回押すと一番古いデータの静止画が表示されます。
3. 次にOKボタンを一回押すとそのデータが再生され、もう一度OKボタンを一回を押すと再生を停止します。
4. 再生が停止しているとき、▶右ボタンと ◀左ボタンで見たい動画ファイルを探すことができます。

録画用のマイクロSDカードをカードリーダー(別売)に挿入して、パソコンで録画した動画と静止画を再生できます。



動画ファイル名の説明

20230425010545 000307A.MP4

録画日付

録画時刻

録画シリアル番号

動画フォーマット



注意 動画ファイルをパソコンで再生できる対応OS

- Windows 8/10 32bit/64bit:Windows Media Player 10以降のバージョンを推奨します。
- Mac OS X 10.3.6以降 QuickTime6.5以降のバージョンを推奨します。
- パソコンの処理能力と使用環境(セキュリティ環境)によって動画が正しく再生できない場合があります。
- すべてのパソコン(環境)において動作を保証するものではありません。

専用ビューワーのインストール

専用アプリケーションを使用すると録画した動画とGPSデータを連動して閲覧いただけます。

■パソコンの動作環境

パソコンビューワーを実行するための動作環境は以下のとおりです。

- Windows:8.1/10(64bit)
 - ※Mac OSとLinuxは対応していません。
 - ※パソコンのご使用環境 CPU:作動周波数2.4Hz以上
 - メインメモリ:4G以上
 - モニター解像度:1024×720以上

※パソコンの処理能力と使用環境(セキュリティ環境)によって動画が正しく再生できない場合があります。

※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。

■パソコンビューワーのダウンロードGR

パソコンビューワー“GxPlayer”をダウンロードしてください →“http://www.genbakantoku.info/genba_dr03.html”

■パソコンビューワーのインストール(Windows)

- 1.ダウンロードし、下のアイコンからインストールしてください。
- ※右クリックで“管理者として実行”推奨



GxPlayer.#.#.#.#.#(#.msi)

- 3.Installation Complete画面が表示され、インストール完了します。デスクトップ“GxPlayer”アイコンが表示され、ダブルクリックするとパソコンビューワーが起動します。

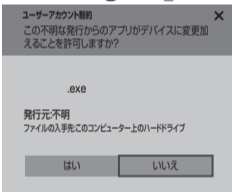
※インストール方法はバージョンにより異なります。



GxPlayer



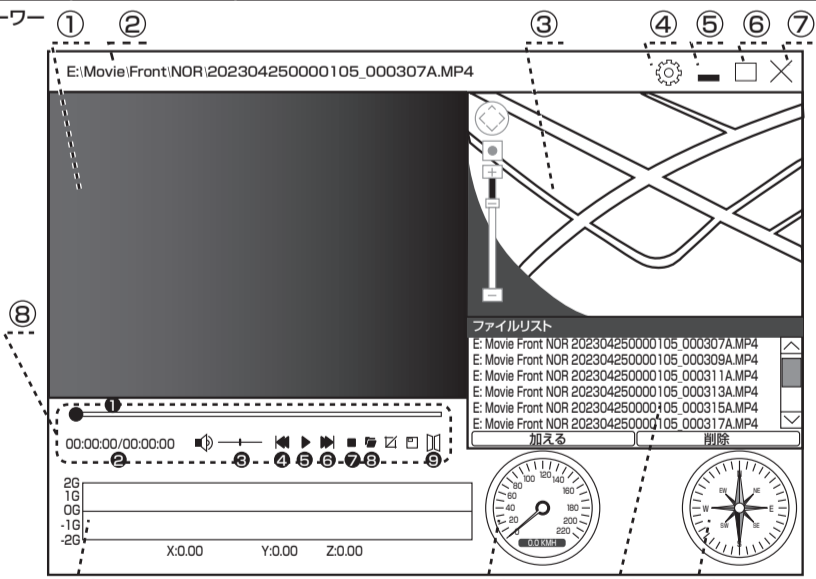
▲“GxPlayer”をダウンロードQRコード



録画データの再生(専用ビューワー)

■パソコンビューワー

操作画面(Windows)



- ① カメラ映像
- ② ファイル名
- ③ GPS地図情報
- ④ 設定
- ⑤ 最小化
- ⑥ 最大化
- ⑦ 閉じる
- ⑧ ビューワーの操作

・録画ファイルが再生。
・再生している録画ファイル名。
・位置・軌跡情報を表示。
・ビューワーを設定。
・ビューワーを非表示。
・ビューワーを全画面表示。
・再生プレイヤーを終了。
・ビューワーの再生を操作。

- ① 再生スクロール
 - ② 再生カウンター
 - ③ ボリューム調整
 - ④ 巻き戻し
 - ⑤ 再生
 - ⑥ 早送り
 - ⑦ 停止
 - ⑧ 再生ファイル設定
 - ⑨ 180度反転再生
- ・Gセンサーグラフを表示。
・車速を表示。
・再生ファイルリストを表示。
・方位を表示。



注意

- Google Mapを利用するためパソコンがインターネットに接続していることを確認してください。
- GPS電波は地理的な要因により受信しにくい場合や受信できない場合があります。
- GPS受信できない場合はGoogle Map上に軌跡が表示できません。GPS受信が成功すると液晶モニターにGPSアイコンが表示されます。
- ・GPSアンテナの受信面(マークがある側)を地面と水平にして上部におおものなど受信の妨げにならないようお取り付けください。
- ・設定メニューの[GPS]項目をオンにしないとGPSアンテナが受信できません。

トラブルシューティング

使用中に不具合が発生した場合は下記項目をお試しいたき、改善されなかった場合は販売店・お取り付け店舗、もしくは弊社までお問い合わせください。

こんな時は？	お確かめください。
電源オンにならない	●電源接続が正しく接続され断線していないことを確認してください。 ●マイクロSDカードを取り出してみてください。 ●本体のLEDランプの点灯状態をご確認ください。
フリーズ・動作異常	●リセットボタンを押して本機をリセットしてください。
マイクロSDカードが読み込めない	●カードが正しくセットされていることを確認してください。 ●パソコン上でFAT32でフォーマットしてください。 ●別のカードに差し替えてください。
録画できない	●カードの空き容量が十分にあることを確認してください。 ●リセットボタンを押して本機をリセットしてください。
カメラ表示異常	●電源電圧をお確かめください。 ●各ケーブルが断線していないことを確認してください。
常時録画ができない	●カードメモリが十分残っていることを確認してください。 ●録画モードに切替えて、OKボタンを押してください。
液晶が表示されない	●マイクロSDカードを取り出してみてください。 ●本体のLEDランプの点灯状態をご確認ください。
音声が記録されない	●設定画面で[録音]項目を“オン”に設定してください。
動画ファイルの再生が遅い、なめらかに再生できない	●動画ファイルをPCにコピーしてから再生してください。 ●Windows8.1/10のパソコンでWindows Media Playerを最新版に更新してから再生してください。 ※すべてのパソコン(環境)で再生できることは保証できません。
フォークリフトにおいて ●電源が入らない ●カメラが白黒になりカラー録画できない	●車種によって ▶本製品はACCと接続しセルスターターで起動することが可能ですが、バッテリー電圧がセルスターターをオンにした際に電圧が一時的に不足する場合があります ●リチウムイオンバッテリー搭載車両について ▶本製品はACCと接続しスターターで起動することが可能ですが、リチウムイオンバッテリー搭載車両の場合はバッテリー電圧がスターターをオンにした際に起動により電圧が一時的に不足する場合があります。 ▽一度、電源をオンにし1～2分運転を行い、バッテリー電圧を安定させてからご使用ください。 ●ローバッテリーもしくは劣化したバッテリー車両について ▶本製品は必要な規定電圧が不足した車両については正常に起動できない場合があります。 ▽バッテリーを交換するか正しく充電してからご使用ください。
	※上記は不具合ではなく、バッテリーの特性とセルモーター電力の問題で発生する症状になります。 ※リチウムバッテリーにつきましてはバッテリーの取り扱い説明書に従ってください。

仕様

映像入力画素	200万画素 (1カメラ 1920×1280)
F値	1.8
画角	前 180°(D) 150°(H) 85°(V) /後 140°(D)
LCD寸法	3.0インチ
記録時間	最長[720P]38時間[1080P]19時間(マイクロSD 256GB)
マイクロSDカード適応範囲	32～256GB※Class10推奨※256GBについてはClass10 UHS-I U3推奨)
ファイル保護機能	Gセンサーファイル保護機能搭載
電源電圧	DC12V/24V対応 耐電 DC9V～30V
予備電源	スーパーキャパシタ内蔵
本体サイズ/重量	高125mm/横150mm/奥行45mm/370g(ステア 含む)
本体サイズ/重量	高56mm/横132mm/奥行45mm/150g(レコーダー本体)
GPS機能	GPS対応
防水性能/動作・保管温度	IP67相当 / -40℃ ～ +60℃
対応OS	WINDOWS:7 以降 / Mac:OS X10.3.6 以降
その他の機能	内蔵マイクで音声も同時に録音可能

保証書

この度は、当社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。当社の製品は厳密な品質管理と検査のうえ、出荷いたしておりますが、万が一お買い上げ後、保証期間中に故障が生じた場合は、本保証書記載内容のとおり無料で修理及び調整をいたします。

マイクロSDカード、は消耗品のため保証対象外になります。

商品名:	ご住所: 〒
型式名:	ご氏名: ()
製造番号:	販売店(住所・店名):
ご購入日:	年 月 日
保証期間:	1 年

株式会社 デルタ

〒552-0007 大阪市港区弁天2-2-17
TEL.06-6572-4433 FAX.06-6572-4434

保証条件について

●保証内容

保証期間はご購入日より1年とし、保証交換は原則1カ所につき1回限りとさせていただきます。

保証期間中に、本製品の材質上及び構造上の不備による故障が生じた場合、販売店まで本保証書を添えてご持参いただければ無償で修理いたします。

●適用除外

保証期間中であっても、下記の場合は保証いたしかねますのでご了承ください。

販売店にしたがって別途、有償での修理・交換となります。

1. ご使用上の誤りやお取扱い上の過失により生じた故障及び損傷。
 2. 当社指定以外で行われた修理・改造が原因で生じた故障及び損傷。
 3. 消耗品及びこれに準ずる部品。(ヒューズ・接続コード等)
 4. ご購入後の輸送、移動、落下などにより生じた故障。
- 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧使用及びその他の天変地異などにより生じた故障及び損傷。

保証書について

1. 本保証書は大切に保管してください。販売店、購入日などもれることのないように記入してください。
2. 万が一故障の場合、製品に保証書を添えて販売店までご持参ください。保証書の規定に従い修理させていただきます。
3. 保証期間が切れている場合及び使用上の不注意による故障の場合はご希望により有償での修理・交換させていただきます。

ご注意

- 当社が発行した保証書でない場合や所定事項の記載されていない保証書は無効となります。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効となります。

アフターサービスにおける参考資料とさせていただきますので、お客さまの使用状況をできるだけ詳しくご記入ください。

使用詳細